

令和6年度

沖永良部農業水利事業
地下ダム施工技術検討業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
沖永良部農業水利事業所

事業名	沖永良部農業水利事業	相見官認 (21 2)
業務名	地下ダム施工技術検討業務	

事業名	沖永良部農業水利事業				
業務名	地下ダム施工技術検討業務				
業務別業務名:地下ダム施工技術検討業務					
名 称(規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費				12,169,000	
・ 直接人件費	1.000	式		12,169,000	
・・ 直接人件費	1.000	式		12,169,000	
・・・ 設計作業費	1.000	式	10,610,000	10,610,000	1式当たり
Y00001 1. 作業準備					
S63007 1-1 現地調査	1.000	式	480,600	480,600	歩A・単A S単 13号
S63003 1-2 資料収集・整理及び業務作業計画の策定	1.000	式	394,800	394,800	歩A・単A S単 1号
Y00001 2. 地下水挙動等の把握及び高透水箇所対策工の効果					
S63003 2-1 自記地下水位観測記録等の整理	1.000	式	1,901,800	1,901,800	歩A・単A S単 2号
S63003 2-2 地下水位観測記録等の整理	1.000	式	1,541,800	1,541,800	歩A・単A S単 3号
S63003 2-3 地下ダム貯留域内外の地下水挙動の把握	1.000	式	1,541,800	1,541,800	歩A・単A S単 4号
S63003 2-4 高透水箇所対策工の効果検証	1.000	式	821,000	821,000	歩A・単A S単 5号
Y00001 3. 高透水箇所対策工による浸透抑制効果の評価					
S63003 3-1 ダム軸上下流地下水位の相關分析	1.000	式	385,000	385,000	歩A・単A S単 6号
S63003 3-2-1 潮位データ及び地下水位観測データの抽出	1.000	式	273,000	273,000	歩A・単A S単 7号
S63003 3-2-2 潮汐応答法による分析	1.000	式	1,169,600	1,169,600	歩A・単A S単 8号
S63003 3-3-1 浸透抑制効果分析結果のとりまとめ	1.000	式	265,800	265,800	歩A・単A S単 9号
Y00001 4. ダム技術検討委員会資料作成					
S63003 4-1 ダム技術検討委員会資料作成(第1回)	1.000	式	802,200	802,200	歩A・単A S単 10号
Y00001 5. 照査					
S63003 5-1 照査	1.000	式	270,200	270,200	歩A・単A S単 11号
Y00001 6. 点検とりまとめ					
S63003 6-1 点検とりまとめ	1.000	式	762,400	762,400	歩A・単A S単 12号
合 計				10,610,000	
・・・ 打合せ(設計)					1式当たり
S63010 打合せ(設計業務基準日額)着手前_Web方式	1.000	式	591,000	591,000	
一般工種、着手前・最終、1.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、0日	1.000	回	60,900	60,900	歩A・単A S単 15号
S63010 打合せ(設計業務基準日額)最終_Web方式	1.000	回	60,900	60,900	歩A・単A S単 16号
一般工種、着手前・最終、1.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、0日	1.000	回	156,300	468,900	歩A・単A S単 17号
合 計				590,700	
・・・ ダム技術検討委員会等出席					1式当たり
S63010 ダム技術検討委員会出席(設計業務基準日額)	1.000	式	487,000	487,000	
一般工種、着手前・最終、1.00人、1.00人、0.00人、0.00人、1日、1日	1.000	回	243,600	243,600	歩A・単A S単 18号
S63010 ダム技術検討委員会幹事会出席(設計業務基準日額)	1.000	回	243,600	243,600	歩A・単A S単 19号
合 計				487,200	
・・・ 現地調査(移動日に係る基準日額)					1式当たり
S63007 設計労務(直接人件費外業)	1.000	式	481,000	481,000	
合 計				480,600	

事業名	沖永良部農業水利事業	数量	単位	単価	金額	備考
業務名	地下ダム施工技術検討業務					
業務別業務名:地下ダム施工技術検討業務						
コード	名 称 (規 格)	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	*** S 単 - 1号 *** 1-2 資料収集・整理及び業務作業計画の策定 設計労務(直接人件費内業)		式	394,800		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 2号 *** 2-1 自記地下水位観測記録等の整理 設計労務(直接人件費内業)		式	1,901,800		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 3号 *** 2-2 地下水位観測記録等の整理 設計労務(直接人件費内業)		式	1,541,800		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 4号 *** 2-3 地下ダム貯留域内外の地下水挙動の把握 設計労務(直接人件費内業)		式	1,541,800		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 5号 *** 2-4 高透水箇所対策工の効果検証 設計労務(直接人件費内業)		式	821,000		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 6号 *** 3-1 ダム軸上下流地下水位の相関分析 設計労務(直接人件費内業)		式	385,000		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 7号 *** 3-2-1 潮位データ及び地下水位観測データの抽出 設計労務(直接人件費内業)		式	273,000		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 8号 *** 3-2-2 潮汐応答法による分析 設計労務(直接人件費内業)		式	1,169,600		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 9号 *** 3-3-1 浸透抑制効果分析結果のとりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	265,800		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 10号 *** 4-1 ダム技術検討委員会資料作成(第1回) 設計労務(直接人件費内業)		式	802,200		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 11号 *** 5-1 照査 設計労務(直接人件費内業)		式	270,200		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 12号 *** 6-1 点検とりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	762,400		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 13号 *** 1-1 現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式	480,600		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 14号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	480,600		歩A・単A
S63010	*** S 単 - 15号 *** 打合せ(設計業務基準日額)着手前_Web方式		式	480,600		歩A・単A
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0日	回		60,900		歩A・単A
S63010	*** S 単 - 16号 *** 打合せ(設計業務基準日額)		式	480,600		歩A・単A
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0日	回		60,900		歩A・単A
S63010	*** S 単 - 17号 *** 打合せ(設計業務基準日額)中間_対面方式		式	156,300		歩A・単A
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,1日	回		156,300		歩A・単A
S63010	*** S 単 - 18号 *** ダム技術検討委員会出席(設計業務基準日額)		式	243,600		歩A・単A
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,1日,1日	回		243,600		歩A・単A
S63010	*** S 単 - 19号 *** ダム技術検討委員会幹事会出席(設計業務基準日額)		式	243,600		歩A・単A
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,1日,1日	回		243,600		歩A・単A
S63011	*** S 単 - 20号 *** 打合せ(設計旅費・交通費)		式	160,980		歩A・単A
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,中間,滞在して打合せ,乙地,なし,一般交通機関,0日,,100km L (100km以上)	回		160,980		歩A・単A
S63017	*** S 単 - 21号 *** 旅費交通費(ダム技術検討委員会出席)		式	163,524		歩A・単A
	旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地,一般交通機関,1.00日,0日,,なし,100km L (100km以上)	式		163,524		歩A・単A

事業名	沖永良部農業水利事業					
業務名	地下ダム施工技術検討業務					
業務別業務名:地下ダム施工技術検討業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 1号 ***					
S63003	1-2 資料収集・整理及び業務作業計画の策定		式		1,000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04006	技師(C)	3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員	3.000	人	33,600	100,800	
	合 計				394,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		394,800	
	*** S 単 - 2号 ***					
S63003	2-1 自記地下水位観測記録等の整理		式		1,000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	10.00人				
	6)技師Cの人数	15.00人				
	7)技術員の人数	15.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	5.000	人	57,000	285,000	
R04005	技師(B)	10.000	人	47,200	472,000	
R04006	技師(C)	15.000	人	38,400	576,000	
R04007	技術員	15.000	人	33,600	504,000	
	合 計				1,901,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,901,800	
	*** S 単 - 3号 ***					
S63003	2-2 地下水位観測記録等の整理		式		1,000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	10.00人				
	6)技師Cの人数	10.00人				
	7)技術員の人数	10.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	5.000	人	57,000	285,000	
R04005	技師(B)	10.000	人	47,200	472,000	
R04006	技師(C)	10.000	人	38,400	384,000	
R04007	技術員	10.000	人	33,600	336,000	
	合 計				1,541,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,541,800	

事業名	沖永良部農業水利事業					
業務名	地下ダム施工技術検討業務					
業務別業務名	地下ダム施工技術検討業務					
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 4号 ***					
S63003	2-3 地下ダム貯留域内外の地下水挙動の把握		式		1,000	式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	歩A
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	5.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師 A の人数	5.00人				
	5)技師 B の人数	10.00人				
	6)技師 C の人数	12.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	5.000	人	64,800	324,000	
R04004	技師 (A)	5.000	人	57,000	285,000	
R04005	技師 (B)	10.000	人	47,200	472,000	
R04006	技師 (C)	12.000	人	38,400	460,800	
	合 計				1,541,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,541,800	
	*** S 単 - 5号 ***					
S63003	2-4 高透水箇所対策工の効果検証		式		1,000	式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	歩A
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	1.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師 A の人数	2.00人				
	5)技師 B の人数	3.00人				
	6)技師 C の人数	5.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04002	技師長	1.000	人	75,800	75,800	
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師 (C)	5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員	5.000	人	33,600	168,000	
	合 計				821,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		821,000	
	*** S 単 - 6号 ***					
S63003	3-1 ダム軸上下流地下水位の相関分析		式		1,000	式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	歩A
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師 A の人数	1.00人				
	5)技師 B の人数	1.00人				
	6)技師 C の人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員	3.000	人	33,600	100,800	

事業名	沖永良部農業水利事業					
業務名	地下ダム施工技術検討業務					
業務別業務名	地下ダム施工技術検討業務					
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				385,000	算出数量 1.000 式
	单 価		式		385,000	
	*** S 单 - 7号 ***					
S63003	3-2-1 潮位データ及び地下水位観測データの抽出		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04006	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員	3.000	人	33,600	100,800	
	合 計				273,000	算出数量 1.000 式
	单 価		式		273,000	
	*** S 单 - 8号 ***					
S63003	3-2-2 潮汐応答法による分析		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	8.00人				
	7)技術員の人数	8.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師 (B)	5.000	人	47,200	236,000	
R04006	技師 (C)	8.000	人	38,400	307,200	
R04007	技術員	8.000	人	33,600	268,800	
	合 計				1,169,600	算出数量 1.000 式
	单 価		式		1,169,600	
	*** S 单 - 9号 ***					
S63003	3-3-1 浸透抑制効果分析結果のとりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				265,800	算出数量 1.000 式

事業名	沖永良部農業水利事業					
業務名	地下ダム施工技術検討業務					
業務別業務名:地下ダム施工技術検討業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		式		265,800	
	*** S 单 - 10号 ***					
S63003	4-1 ダム技術検討委員会資料作成(第1回)		式		1,000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師(A)	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師(B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師(C)	5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員	5.000	人	33,600	168,000	
	合 計				802,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		802,200	
	*** S 单 - 11号 ***					
S63003	5-1 照査		式		1,000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	1.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04002	技師長	1.000	人	75,800	75,800	
R04003	主任技師	3.000	人	64,800	194,400	
	合 計				270,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		270,200	
	*** S 单 - 12号 ***					
S63003	6-1 点検とりまとめ		式		1,000	歩A 式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師(A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師(B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師(C)	3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員	3.000	人	33,600	100,800	
	合 計				762,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		762,400	

事業名	沖永良部農業水利事業					
業務名	地下ダム施工技術検討業務					
業務別業務名:地下ダム施工技術検討業務						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 13号 ***					
S63007	1-1 現地調査		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師(A) 外業	3.000	人	57,000	171,000	
R04006	技師(C) 外業	3.000	人	38,400	115,200	
	合 計				480,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		480,600	
	*** S 単 - 14号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師(A) 外業	3.000	人	57,000	171,000	
R04006	技師(C) 外業	3.000	人	38,400	115,200	
	合 計				480,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		480,600	
	*** S 単 - 15号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)着手前_Web方式		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.000日				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師(A)	0.500	人	57,000	28,500	
	合 計				60,900	算出数量 1.000 回
	単 価		回		60,900	
	*** S 単 - 16号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)最終_Web方式		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)打合せ	着手前・最終				

事業名	沖永良部農業水利事業					
業務名	地下ダム施工技術検討業務					
業務別業務名:地下ダム施工技術検討業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)設計用主任技師人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.000日				
R04003	主任技師			0.500 人	64,800	32,400
R04004	技師 (A)			0.500 人	57,000	28,500
	合 計					算出数量 60,900 1.000 回
	単 価		回			60,900
	* * * S 単 - 17号 * * *					
S63010	打合せ (設計業務基準日額) 中間_対面方式		回			歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,1日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	中間		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	1.000日				
R04004	技師 (A)			1.500 人	57,000	85,500
R04005	技師 (B)			1.500 人	47,200	70,800
	合 計					算出数量 156,300 1.000 回
	単 価		回			156,300
	* * * S 単 - 18号 * * *					
S63010	ダム技術検討委員会出席 (設計業務基準日額)		回			歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,1日,1日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	着手前・最終		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	1.000日				
	8)往復移動日数	1.000日				
R04003	主任技師			2.000 人	64,800	129,600
R04004	技師 (A)			2.000 人	57,000	114,000
	合 計					算出数量 243,600 1.000 回
	単 価		回			243,600
	* * * S 単 - 19号 * * *					
S63010	ダム技術検討委員会幹事会出席 (設計業務基準日額)		回			歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,1日,1日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	着手前・最終		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	1.000日				
	8)往復移動日数	1.000日				
R04003	主任技師			2.000 人	64,800	129,600
R04004	技師 (A)			2.000 人	57,000	114,000
	合 計					算出数量 243,600 1.000 回
	単 価		回			243,600

事業名	沖永良部農業水利事業					
業務名	地下ダム施工技術検討業務					
業務別業務名:地下ダム施工技術検討業務						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 20号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種、中間、滞在して打合せ、乙地、なし、一般交通機関、0日、100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
	1)設計工種 2)打合せ内容 3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員 5)技師B配置人員 6)技師C配置人員 7)打合せ日数 8)往復移動日数 9)宿泊区分 10)宿泊地 11)補正区分 12)交通機関区分 13)高速道路往復料金(税別) 14)鉄道往復1人当料金(税別) 15)バス往復1人当料金(税別) 16)船舶往復1人当料金(税別) 17)航空往復1人当料金(税別) 18)ライトバン使用日数 20)往復移動距離区分			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0	豪雪帶補正:なし 超勤時間:0.0	
	0人 1人 1人 0人 0.50日 1.00日 滞在して打合せ 乙地 なし 一般交通機関 0円 0円 7,381円 0円 60,200円 0日 100km L (100km以上)					
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き	2,000	人	2,000	4,000	
P54204	設計用技師(B)日当 消費税抜き	2,000	人	2,000	4,000	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)	1,000	人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師(B)宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当)	1,000	人	8,909	8,909	
P54307	バス料金 消費税抜き	2,000	人	7,381	14,762	
P54309	航空料金 消費税抜き	2,000	人	60,200	120,400	
	合 計				160,980	1.000 回
	単 価		回		160,980	
	*** S 単 - 21号 ***					
S63017	旅費交通費(ダム技術検討委員会出席)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地、一般交通機関、1,00日、0日、なし、100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
	1)宿泊地 2)交通機関区分 3)高速道路往復料金(税別) 4)鉄道往復料金[全員分合算](税別) 5)バス往復料金[全員分合算](税別) 6)船舶往復料金[全員分合算](税別) 7)航空往復料金[全員分合算](税別) 8)往復移動日数 9)ライトバン使用日数 11)補正区分 12)技師長外業日数 13)主任技師外業日数 14)技師A外業日数 15)技師B外業日数 16)技師C外業日数 17)技術員外業日数 18)往復移動距離区分			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	豪雪帶補正:なし 超勤時間:0.0	
	0円 0円 14,762円 0円 0円 120,400円 1.00日 0日 なし 0.000日 1.000日 1.000日 0.000日 0.000日 100km L (100km以上)					
P54202	設計用主任技師日当 消費税抜き	2,000	人	2,363	4,726	
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き	2,000	人	2,000	4,000	
P54002	設計用主任技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(7級相当)	1,000	人	10,727	10,727	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)	1,000	人	8,909	8,909	
P54303	バス料金 消費税抜き	1,000	式	14,762	14,762	
P54305	航空料金 消費税抜き	1,000	式	120,400	120,400	
	合 計				163,524	1.000 式

事業名	沖永良部農業水利事業					
業務名	地下ダム施工技術検討業務					
業務別業務名:地下ダム施工技術検討業務						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価		式		163,524	
	*** S 单 - 22号 ***					
S63017	旅費交通費(ダム技術検討委員会幹事会出席)		式		1,000	歩A 1.000 式 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用)			時間の制約:なし	制約作業時間:0.0	
	乙地,一般交通機関,1.00日,0日,,なし,100km L(100km以上)			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)宿泊地	乙地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)交通機関区分	一般交通機関		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)高速道路往復料金(税別)	0円		深夜時間:0.0		
	4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5)バス往復料金[全員分合算](税別)	14,762円				
	6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別)	120,400円				
	8)往復移動日数	1.00日				
	9)ライトバン使用日数	0日				
	11)補正区分	なし				
	12)技師長外業日数	0.000日				
	13)主任技師外業日数	1.000日				
	14)技師A外業日数	1.000日				
	15)技師B外業日数	0.000日				
	16)技師C外業日数	0.000日				
	17)技術員外業日数	0.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L(100km以上)				
P54202	設計用主任技師日当					
	消費税抜き	2,000	人	2,363	4,726	
P54203	設計用技師(A)日当					
	消費税抜き	2,000	人	2,000	4,000	
P54002	設計用主任技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(7級相当)					
	1,000	人		10,727	10,727	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)					
	1,000	人		8,909	8,909	
P54303	バス料金 消費税抜き					
	1,000	式		14,762	14,762	
P54305	航空料金 消費税抜き					
	1,000	式		120,400	120,400	
	合 計				163,524	算出数量 1.000 式
	単 価		式		163,524	
	*** S 单 - 23号 ***					
S63017	現地調査(設計旅費・交通費)		式		1,000	歩A 1.000 式 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用)			時間の制約:なし	制約作業時間:0.0	
	乙地,一般交通機関,1.00日,0日,,なし,100km L(100km以上)			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)宿泊地	乙地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)交通機関区分	一般交通機関		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)高速道路往復料金(税別)	0円		深夜時間:0.0		
	4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5)バス往復料金[全員分合算](税別)	22,143円				
	6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別)	180,600円				
	8)往復移動日数	1.00日				
	9)ライトバン使用日数	0日				
	11)補正区分	なし				
	12)技師長外業日数	0.000日				
	13)主任技師外業日数	3,000日				
	14)技師A外業日数	3,000日				
	15)技師B外業日数	0.000日				
	16)技師C外業日数	3,000日				
	17)技術員外業日数	0.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L(100km以上)				
P54202	設計用主任技師日当					
	消費税抜き	2,000	人	2,363	4,726	
P54203	設計用技師(A)日当					
	消費税抜き	2,000	人	2,000	4,000	
P54205	設計用技師(C)日当					
	消費税抜き	2,000	人	2,000	4,000	
P54002	設計用主任技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(7級相当)					
	1,000	人		10,727	10,727	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)					
	1,000	人		8,909	8,909	
P54005	設計用技師(C)宿泊費 (乙地)消費税抜き(3級相当)					
	1,000	人		8,909	8,909	
P54113	外業の滞在日額旅費3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで					
	2,000	人		8,354	16,708	
P54113	外業の滞在日額旅費3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで					
	2,000	人		8,354	16,708	

令和 6 年度沖永良部農業水利事業
地下ダム施工技術検討業務

特別仕様書

九州農政局
沖永良部農業水利事業所

第1章 総則

第1－1条 (適用範囲)

令和6年度沖永良部農業水利事業 地下ダム施工技術検討業務の施行に当たっては、「設計業務共通仕様書」(以下「設計共通仕様書」という。)によるほか、設計共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1－2条 (目的)

本業務は、沖永良部農業水利事業の一環として建設される沖永良部地下ダムにおける地下水挙動の把握並びに高透水箇所対策工の効果検証等を行うものである。

第1－3条 (場所)

本業務位置は、鹿児島県大島郡知名町大字余多地内であり、別紙1「位置図等」に示すとおりである。

第1－4条 (業務概要)

本業務の概要は次のとおりであり、詳細は第3章に示すものとする。

- (1) 地下水挙動等の把握及び高透水箇所対策工の効果検証 1式
- (2) 高透水箇所対策工による浸透抑制効果の評価 1式
- (3) ダム技術検討委員会資料作成 1式

第1－5条 (低入札価格契約における第三者照査)

1 予算決算及び会計令(以下「予決令」という。)第85条の基準に基づく価格(以下「調査基準価格」という。)を下回る価格で契約した場合においては、受注者は「業務請負契約書第11条照査技術者」及び「設計共通仕様書第1－7条 照査技術者及び照査の実施」については、受注者が自ら行う照査とは別に、受注者の責任において設計共通仕様書を基本とする第三者の照査(以下「第三者照査」という。)を実施しなければならない。

2 第三者照査の企業に要求される資格

- (1) 予決令第98条において準用する予決令第70条及び第71条の規定に該当していないこと。
- (2) 九州農政局において、令和5・6年度(建設コンサルタント)の一般競争(指名競争)参加資格の認定を受けていること。
- (3) 九州農政局長から、建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 設計共通仕様書第1－30条 守秘義務を遵守できるものであること。
- (5) 中立的、公平な立場で照査が可能な者であること。

なお、第三者照査を実施するものは受注者との関係において、以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。

① 資本関係

- (ア) 親会社と子会社の関係にある
- (イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある

② 人的関係

(ア) 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている

3 第三者照査を行う照査技術者に要求される資格

第三者照査を行う照査技術者は、受注者が配置する照査技術者と同等の能力と経験を有する以下の者であること。

- 照査技術者と同等の同種又は類似業務実績を有する者
- 照査技術者と同等の技術者資格を有する者

4 照査技術者の通知

受注者は、自ら行う照査の他に、第三者照査を行う照査技術者を定め発注者に通知するものとする。

5 照査計画

受注者は、第三者の照査方法については、自ら行う照査とあわせて業務計画書に照査計画として、具体的な照査時期、照査事項等を定めなければならない。

また、照査結果及び照査状況については、その都度監督職員に報告しなければならない。

6 報告書原稿作成段階時打合せへの立会い

第4－1条 業務打合せに示す打合せのうち、報告書原稿作成段階での打合せ時には、第三者照査を行う照査技術者も立ち会うものとする。

7 第三者照査の照査技術者のAGRIS 登録

設計共通仕様書第1－12条の農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス（AGRIS）の登録に当たっては、第三者照査を行った照査技術者の実績登録は認めない。

8 契約不適合責任

引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものであるときは、業務請負契約書第41条のとおり、受注者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができるものであり、第三者照査を実施したものが責任を負うものではない。

第1－6条（履行確実性評価の達成状況の確認）

本業務の受注にあたり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。

なお、業務完了検査時までに提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- ① 審査項目 a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- ② 審査項目 d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- ③ その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく

- 異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
④ 業務成果品のミス、不備 等

第1－7条（一般事項）

- 業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。
- (1) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速かにこれに応じるものとする。
- (2) 本特別仕様書及び共通仕様書に明記されていない事項であっても、本業務実施上、特に判断を要するものは監督職員の指示を受けるものとする。

第1－8条（管理技術者）

- 1 管理技術者は、設計共通仕様書第1－6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

第1－9条（照査技術者）

- (1) 照査技術者は、設計共通仕様書第1－7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

- (2) 本業務における照査は、「設計業務照査の手引書（案）」（以下「照査手引書」という。）に基づき実施する。

また、「照査手引書」に基づく照査により作成した資料は、設計共通仕様書第1－7条第5項に規定する報告書に含めて提出するものとする。

- (3) 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1－10条（担当技術者）

担当技術者は、設計共通仕様書第1－8条によるものとする。

第1－11条（配置技術者の確認）

設計共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び設計共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書及び作業計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。

なお、業務組織計画を変更する際も同様とする。

- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書及び作業計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者等を登録対象とし、事前に監督職員の承認を得るものとする。

第1-12条（保険加入）

受注者は、設計共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。

また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2-1条（適用する図書）

設計の基本的事項に関しては、「地下ダムによる水資源開発の手引き」（独立行政法人緑資源機構 平成18年12月）及び「土地改良事業計画設計基準・設計 ダム」（平成15年4月）を優先して適用する。

他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

第2-2条（設計条件）

設計作業における設計条件等は、次のとおりである。

(1) 沖永良部地下ダム諸元

- 1) ① 満水位標高 EL. 19.00m
② 根入れ長さ L = 1.00m
③ 設計基盤透水係数 k = 1.00E-05cm/sec
- 2) SMW工法（既設止水壁）
① 設計透水係数 k = 1.00E-06cm/sec
② 止水壁厚さ（平均） b = 0.50m
③ 設計杭径 φ 0.55m

第2-3条（参考図書）

設計作業の参考にする図書は、設計共通仕様書第2-1条によるものとする。

第2-4条（貸与資料）

貸与資料は次のとおりである。

分 類	資 料 名	数 量
設 計	令和5年度 地下ダム施工技術検討業務 報告書	一式
	令和5年度 地下ダム取水解析等検討業務 報告書	一式
	令和4年度 地下ダム設計業務 報告書	一式
	令和3年度 地下水挙動把握業務 報告書	一式
調 査	平成27年度 地下ダム軸地質調査（その9）業務 報告書	一式
	平成27年度 地下ダム軸地質調査（その11）業務 報告書	一式

	平成27年度 地下ダム軸地質調査（その12）業務 報告書	一式
	平成28年度 地下ダム地質総合とりまとめ業務 報告書	一式
	令和3年度 地下ダム地質調査（その1）業務 報告書	一式
	令和3年度 地下ダム地質調査（その2）業務 報告書	一式
	令和3年度 地下ダム地質調査（その3）業務 報告書	一式
	令和3年度 地下ダム地質調査（その4）業務 報告書	一式
	令和4年度 地下ダム地質調査（その5）業務 報告書	一式
施工	地下ダム止水壁施工管理資料	一式

第2－5条（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第2－3条、第2－4条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、設計作業時点の最新版を用い設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があつた場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。
- (4) 貸与資料に不足があつた場合については、必要な貸与資料を監督職員に請求するものとする。

第2－6条（関連業務等）

本業務と関連する他業務又は工事は次のとおりであり、監督職員及び関連業務・工事の管理技術者等と連携を密にして、互いに協調の図られた業務成果としなければならない。

業務・工事名	履行期間	備考
令和6年度沖永良部農業水利事業 地下水位観測等調査業務（仮称）	令和6年4月 ～令和7年3月（予定）	
令和6年度沖永良部農業水利事業 沖永良部地下ダム技術検証業務（仮称）	令和6年4月 ～令和7年3月（予定）	

第3章 設計作業内容

第3－1条（設計作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙2「作業項目内訳表」（該当項目）に○印で示すものとする。

作業項目	数量	備考
地下水挙動等の把握及び高透水箇所対策工の効果検証	1式	
（1）自記地下水位観測記録等の整理	1式	
（2）地下水位観測記録等の整理	1式	
（3）地下ダム貯留域内外の地下水挙動の把握	1式	
（4）高透水箇所対策工の効果検証	1式	
高透水箇所対策工による浸透抑制効果の評価	1式	
（1）1号集水井揚水ポンプ運転時の下流側観測孔水位の反応の考察	1式	

(2) 潮汐応答法による見かけの透水係数の算出	1式	
(3) 浸透抑制効果分析結果のとりまとめ	1式	
ダム技術検討委員会資料作成	1式	

第3－2条 (設計作業の留意点)

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 設計に当たっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (3) 第2－4条、第2－5条及び設計共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (4) 潮汐応答法による見かけの透水係数の算出において使用する白旗らの手法（デジタルフィルタリングと離散フーリエ変換を組み合わせた手法）については、特許権（「地下埋設壁材の評価方法」特許第6368014号）の対象となっているので、受注者は、権利者（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構）と実施契約を締結するものとするが、事前に契約書案を監督職員に提出しなければならない。
- (5) 本業務の作業内容については、沖永良部地下ダムの各機能の検証や安全性、地下水の挙動等の高度な技術的課題に的確に対処するため、様々な分野の学識経験者や専門技術者からなるダム技術検討委員会を設置し、専門的知見からの適切な助言・指導を活用できる体制を運営することとしている。
- (6) ダム技術検討委員会資料作成に関連する委員会等の開催予定時期及び場所は次のとおりである。

区分	予定時期	予定場所	備考
ダム幹事会	(未定)	鹿児島県知名町	農林水産省、九州農政局職員で構成
ダム委員会	(未定)	鹿児島県知名町	

- (7) ダム技術検討委員会及び幹事会については、管理技術者及び担当技術者1名が出席するものとする。
- (8) 業務の最終打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終打合せ時以外にあっても、必要に応じて、照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

第4章 打合せ

第4－1条 (打合せ)

- (1) 設計共通仕様書第1－10条による打合せについては、主として次の段階に行う予定としており、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初回 業務計画書作成段階 [ウェブ会議]

第2回 中間打合せ（ダム技術検討委員会資料完了段階） [対面会議]

第3回 中間打合せ（地下水挙動等の把握・高透水箇所対策工効果検証取りまとめ完了段階）【対面会議】

第4回 中間打合せ（高透水箇所対策工浸透抑制効果分析完了段階）【対面会議】

最終回 報告書原稿作成段階【ウェブ会議】

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ簿を作成し、上記の打合せの都度、内容について監督職員と相互にするものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、契約変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、設計共通仕様書第1－10条に定める作業計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

（2）第2回及び第4回以外の打合せは、ウェブ会議方式によるものとするが、必要がある場合は、監督職員と協議の上、対面による打合せに変更することができる。

第5章 成果物

第5－1条（成果物）

本業務は電子納品対象業務とする。成果物を設計共通仕様書第1－17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

（1）成果物の電子媒体（CD－R又はDVD－R）正副2部

（2）成果物の出力 1部（電子媒体の出力、市販のA4ファイル綴じで可）

第5－2条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

鹿児島県大島郡知名町知名85番地

九州農政局 沖永良部農業水利事業所

第6章 業務管理

第6－1条（情報共有システム）

（1）本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、事務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。

（2）情報共有システムは、「工事及び業務の情報共有システム活用要領」(<https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/ASP/index.html>) によるものとする。

（3）受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

第7章 契約変更

第7－1条（契約変更）

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のと

おりとする。

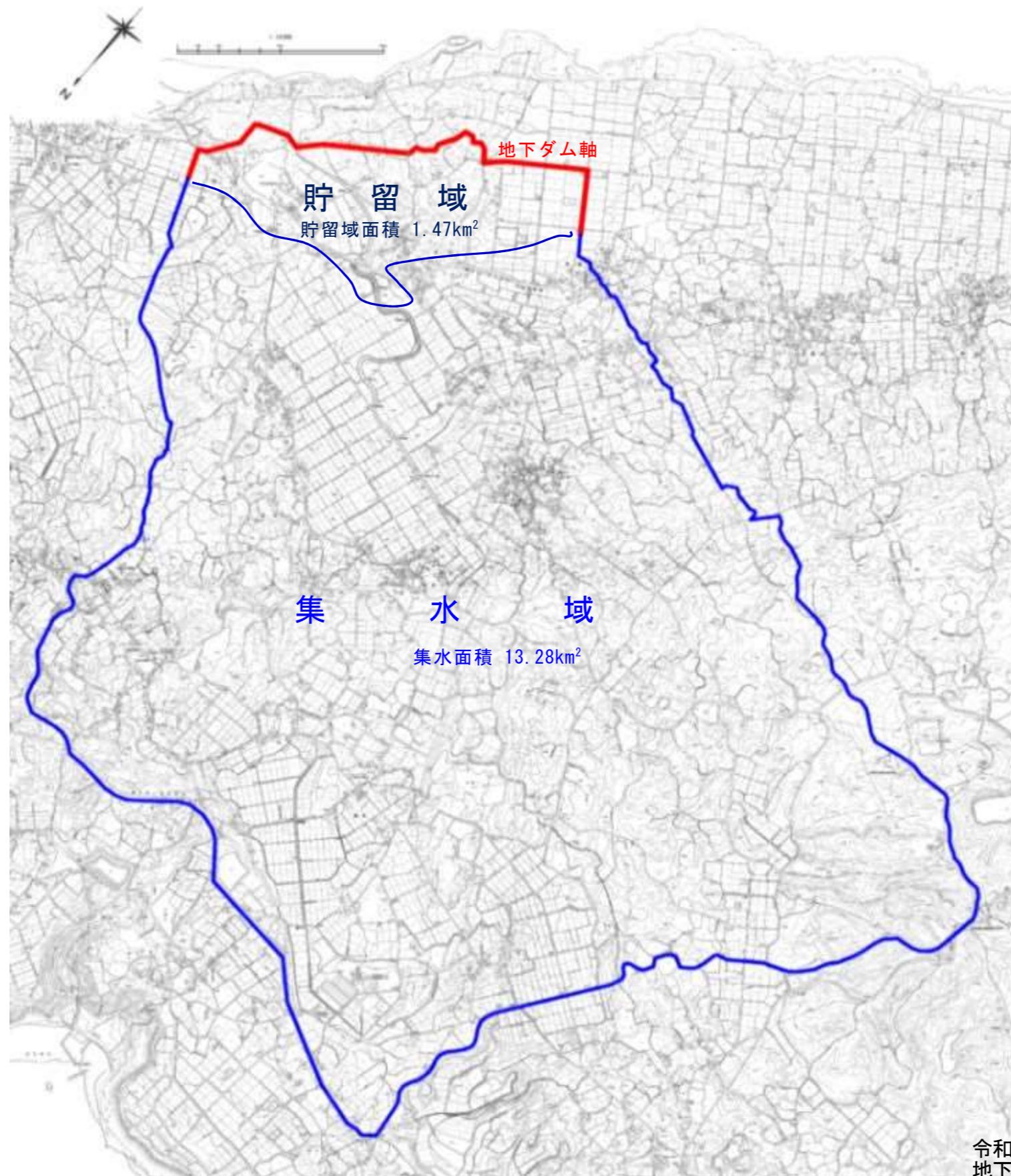
- (1) 第2－2条に示す「設計条件」に変更が生じた場合。
- (2) 第3－1条に示す「設計作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (3) 第4－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (4) 第5－1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (5) 履行期間の変更が生じた場合。
- (6) 関係機関等対外的協議等により設計計画等に変更が生じた場合。
- (7) その他

第8章 定めなき事項

第8－1条 (定めなき事項)

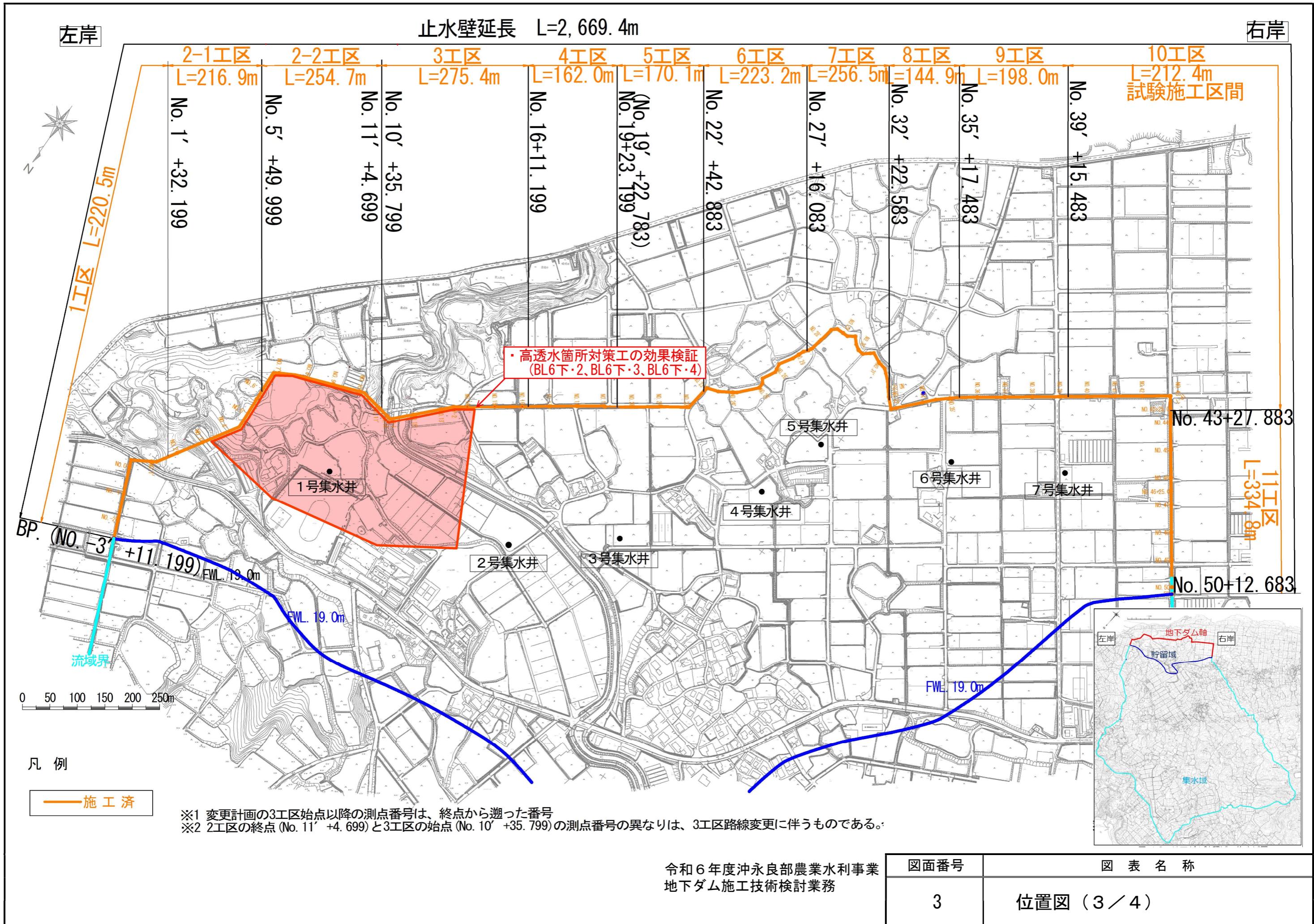
この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。





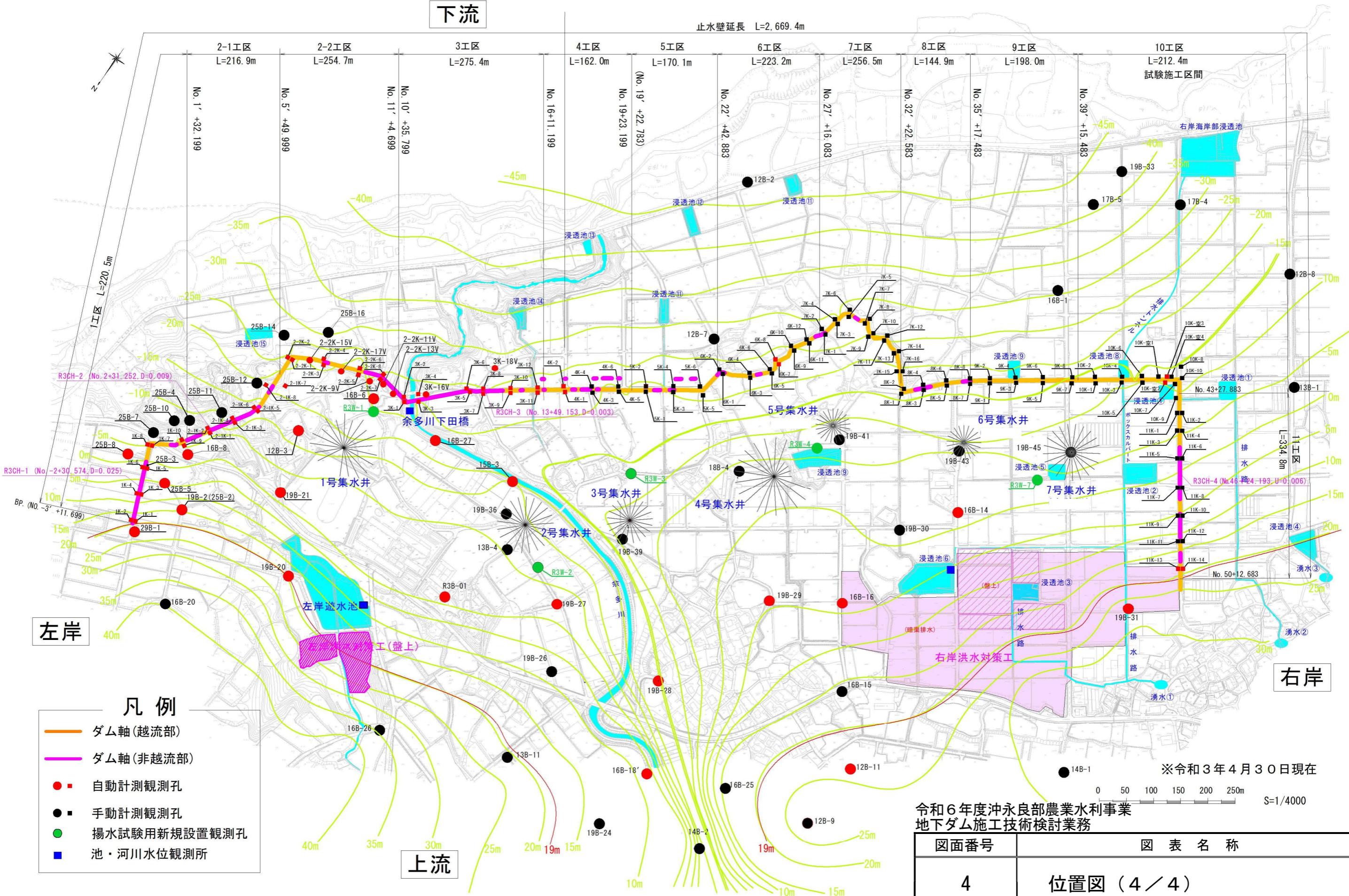
令和6年度沖永良部農業水利事業
地下ダム施工技術検討業務

図面番号	図表名称
2	位置図 (2/4)



地下水位観測孔位置図

下流



【作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	作業実施欄	備考
1. 作業準備			
1-1 現地調査	本業務の実施に必要な現地調査を行う。	○	
1-1 資料収集・整理及び業務作業計画の策定	地質調査、地下水調査、水文気象の基本的なデータ資料及び他地区における類似事例を収集・整理し把握した上で、業務作業計画を策定する	○	
2 地下水挙動等の把握及び高透水箇所対策工の効果検証			
2-1 自記地下水位観測記録等の整理	自記式水位計で計測した令和6年1月～12月の地下水位データ(分毎、時間毎データが混在)について、毎正時及び定時(0時)のデータとして整理する。 ※途中、令和6年5月末迄のデータを中間整理することとする。	○	
2-2 地下水位観測記録等の整理	令和6年1月～12月における全工区の地下水位観測孔、集水井、左岸排水遊水池、浸透池、余多川下田橋の水位観測記録、雨量記録及び集水井取水量を過年度の整理済のデータと合わせて整理する。 ※途中、令和6年5月末迄のデータを中間整理することとする。	○	
2-3 地下ダム貯留域内外の地下水挙動の把握	2-1及び2-2で整理したデータをもとに、地下ダム貯留域内外の地下水位の挙動を検討、貯留状況を把握し、地下水位センター図を作成する。 (地下水位センター図の作成頻度は、月1回とし、作成日は、高透水箇所対策工の進捗及び気象状況(降水量)を考慮し抽出するものとする。) ※途中、令和6年5月末迄のデータを中間整理することとする。	○	
2-4 高透水箇所対策工の効果検証	令和4年度に作成した余多川左岸部における止水壁高透水箇所から浸透量を考慮した場合の貯留タンクモデルによる再現水位と高透水箇所対策工実施前後の実測水位を比較し、高透水箇所対策工の効果を検証する。(対象ブロックは、BL6下・2、BL6下・3、BL6下・4)※再現期間及び比較期間は、令和5年12月迄とするが、令和6年5月末迄のデータを中間整理することとする。	○	
3. 高透水箇所対策工による浸透抑制効果の評価			
3-1 1号集水井揚水ポンプ運転時の下流側観測孔水位の反応の考察			
3-1 ダム軸上下流地下水位相関分析	2の地下水位観測データをもとに、上下流孔水位の相関グラフを作成し、地下ダムグラウチングテスト工事に伴う下流側観測孔水位の反応の変化を考察する。	○	
3-2 潮汐応答法による見かけの透水係数の算出			
3-2-1 潮位データ及び地下水位観測データの抽出	地下ダムグラウチングテスト工事完了後において、取水及び降水の影響の少ない期間3箇月程度の潮位データ及び地下水位観測(上流孔8孔、下流孔6孔)データを抽出し整理する。	○	
3-2-2 潮汐応答法による分析	3-2-1で整理した抽出データをもとに、白旗らの手法(デジタルフィルタリングと離散フーリエ変換を組み合わせた手法)を用いて、上下流孔間の見かけの透水係数を算出する。	○	
3-3 浸透抑制効果分析結果のとりまとめ			
3-3-1 浸透抑制効果分析結果のとりまとめ	3-1及び3-2で実施した浸透抑制効果の分析結果を取りまとめる。	○	
4. ダム技術検討委員会資料作成			
4-1 ダム技術検討委員会資料作成(第1回)	上記2～4作業成果のうち、令和6年5月末迄の中間整理及び検証結果について、ダム技術検討委員会資料「様式4」及び「図表集」として整理作成する。	○	
5. 照査			
5-1 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	○	
6. 点検とりまとめ			
6-1 点検とりまとめ	成果資料の点検及び取りまとめを行い、報告書を作成する。	○	